

み んなでまちをきれいに ごみゼロを目指した取組を実施

市は、5月30日から6月5日までを「ひたち・ごみゼロウィーク」とし、ごみゼロを目指した取組を行いました。5月30日、31日は、それぞれ常陸多賀駅前、日立駅前で高校生や関係団体ら約100人による街頭キャンペーンを行い、啓発グッズを配布しながら、ポイ捨て禁止の協力を呼びかけるとともに、交通広場などのごみ拾いを実施しました。6月3日に予定していた「スポGOMI大会 in 日立」は、天候不良のため中止となりましたが、各団体や家庭で、ごみゼロに向けての取組が行われました。



世 界に発信 県北トレイルをヨルダン大使が視察

5月16日、大井川知事とリーナ・アンナーブ駐日ヨルダン大使が茨城県北ロングトレイルを訪れ、御岩神社や高鈴山などを巡りました。県北ロングトレイルは、県北6市町をつなぐ全長約320kmを目指しているハイキングコースで、昨年度までに約105kmが整備されています。世界的人気を誇る「ヨルダン・トレイル」発信の立役者であるリーナ大使は、「日本のトレイルコースの中で、最も美しいコースだった。山から望む海が素晴らしい」と、コースの魅力を話しました。

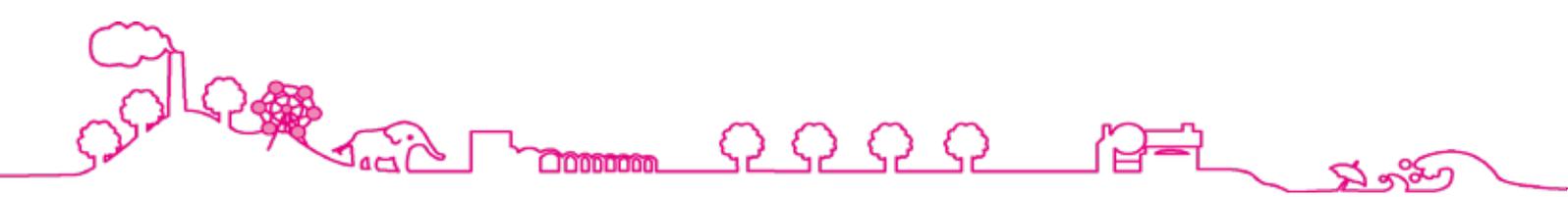
新 たなスポーツの拠点に 日立市会瀬スポーツ広場が完成

5月27日と28日、日立市会瀬スポーツ広場のオープン記念イベントが開かれ、記念式典やさまざまなカテゴリーのチームによるラグビーの交流試合が行われました。式典で小川市長は、「スポーツによるまちづくりの拠点となる施設。子どもから高齢者まで幅広い世代に利用していただきたい」と話しました。交流試合では、日立 SunNexus 茨城が昨年社会人日本一の東京ガスと対戦し、見事逆転勝利を収めるなど、熱気にあふれる試合となりました。



さ くのまちづくりに貢献 「さくら功労者」表彰団体が表敬訪問

5月23日、「さくら功労者」((公財)日本さくらの会)の表彰を受けた日立市さくらのまちづくり推進市民会議会長の小柳武和さんが市役所を訪問しました。本表彰は、さくらのまちづくり基本計画である「ひたちさくら^{いろ}彩プラン」の策定や地域が選んだ「わがまちの桜23選」の選出などに貢献したことが評価されたものです。小柳さんは、「桜は本市の重要な資源。次世代に引き継ぐとともに、まちづくりに活かしていきたい」と今後の展望を語りました。



日

立市発祥のスポーツ 日立市パンポン大会が開催

5月27日、池の川さくらアリーナで、日立市パンポン大会が開催されました。パンポンは日立市発祥のスポーツで、大会には市内外から延べ400名が参加し、小学生からシニアの部までレベルや年代に合わせた12種目が行われました。日頃の練習の成果を発揮しようと、参加者たちによる熱い戦いが繰り広げられました。それぞれの種目の上位入賞者は市スポーツ協会HPでご覧いただけます。



迅

速な初期消火で周囲への延焼を防ぐ 消防活動協力者へ感謝状を贈呈

5月21日、市消防本部は、消防活動に協力した今橋洗輔さん、阿部秀一さんに感謝状を贈呈しました。今橋さんと阿部さんは、5月2日に久慈町地内で発生した建物火災において、適切な初期消火により、周囲への延焼を防ぎ消防隊に引き継いだことで、被害の拡大防止に貢献しました。今橋さんは「たまたま外を眺めていたら黒い煙が上がっていたので、外に出た。消火に携わったことで、消火器の大切さを改めて感じた」と当時の状況を語りました。

市

内道路の渋滞緩和へ 鮎川停車場線・鮎川町地内道路が開通

5月24日、鮎川町・国分町で整備を進めてきた鮎川停車場線と鮎川町地内道路が開通しました。事業着手から20年、ついに開通した新たな道路について、小川市長は「生活の利便性の向上、子どもたちの安全な通学路や災害時の緊急輸送道路の確保など、大きなメリットがある」と話しました。今回の開通に合わせ、新鮎川踏切周辺の交通ルールに変更があります。詳しくは、市HPやYouTubeをご覧ください。



HP



YouTube



全

国のクリエイターが集う 第1回ひたち映画祭を開催

5月28日、ショートフィルムのコンテスト「第1回ひたち映画祭」がシネマサンライズで行われました。応募120点のうち上位8作品が上映され、日立市ゆかりの映画「たたら侍」の錦織監督などの審査により各賞が決定。同映画出演の俳優・宮崎美子さんと監督のトークショーも開かれました。実行委員会の梶修明代表は、「応募作品はどれも粒ぞろいだった。来年、再来年と続け、日立市を映像文化の発信拠点、若手クリエイターの発掘・育成の場にしたい」と語りました。